

2027年3月期 第1四半期 決算説明資料

名古屋鉄道株式会社

2026年8月10日

連結損益計算書

() は増減率

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	156,875	168,501	△ 11,626 (△6.9)	不動産 △10,311 レジャー・生活サービス △3,136 運送 △935 航空・情報・技術サービス +1,285 交通 +1,526
営業利益	8,888	9,275	△ 386 (△4.2)	不動産 △2,435 航空・情報・技術サービス △487 交通 △196 レジャー・生活サービス +573 運送 +2,127
経常利益	12,467	10,746	1,720 (16.0)	営業外収益 +2,766 営業外費用 +658
特別利益	1,721	611	1,109	工事負担金等受入額 +560 負ののれん発生益 +362
特別損失	1,783	1,636	146	固定資産除却損 +691 工事負担金等圧縮額 +550 店舗閉鎖損失引当金繰入額 △1,271
親会社株主に帰属する 四半期純利益	12,579	6,739	5,840 (86.7)	

(注) 2026年4月よりセグメント表示を変更したため、前期実績を組み替えて表示。

営業収益	：【減 収】	分譲マンション販売の引渡戸数の減少に加え、 前期の名鉄百貨店本店の閉店に伴う収入の剥落などにより減収
営業利益	：【減 益】	商製品売上原価や業務委託料が減少したものの、減収により減益
経常利益	：【増 益】	営業減益となったものの、持分法投資利益の増加による営業外損益の改善により増益
親会社株主に帰属する 四半期純利益	：【増 益】	経常増益に加え、特別損益の改善や法人税等の減少により増益

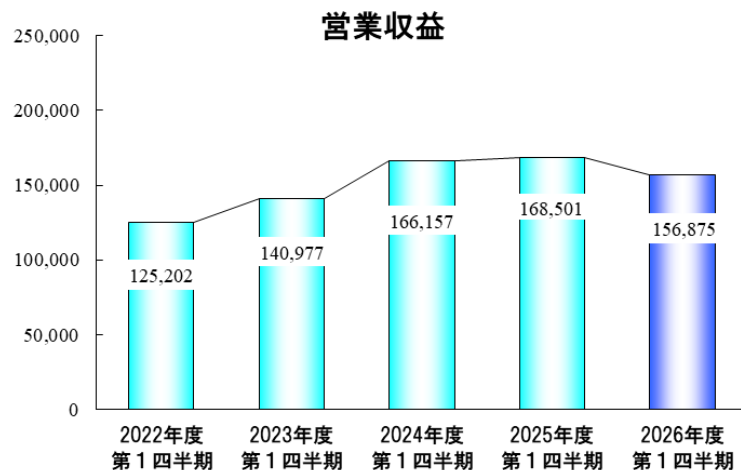
≪連結子会社数≫ ： 102社 (増加 1社) 名鉄交通第五(新規設立)
 (減少 8社) 徳島名鉄急配(被合併)、四国名鉄運送(被合併)、松山名鉄急配(被合併)、高知名鉄急配(被合併)
 南予名鉄急配(被合併)、名鉄ワールドトランスポート(株式譲渡)、上海名鉄国際貨運代理(株式譲渡)
 名鉄エクスプレスU.S.A.(株式譲渡)

≪持分法適用会社数≫ ： 15社 (増減なし)

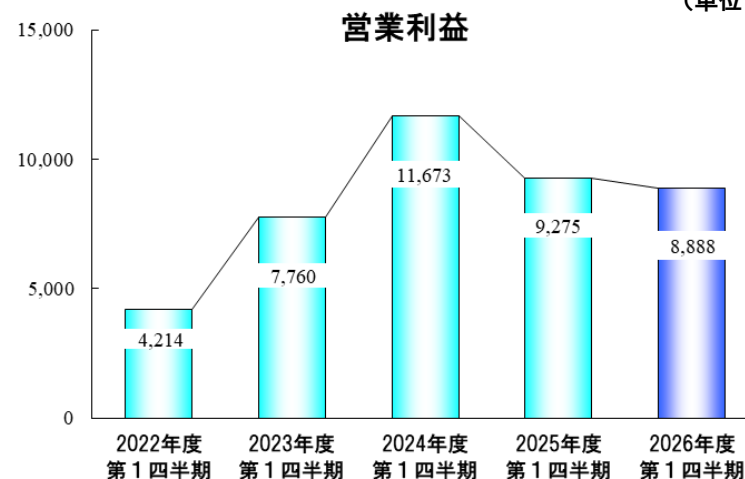


連結業績の推移

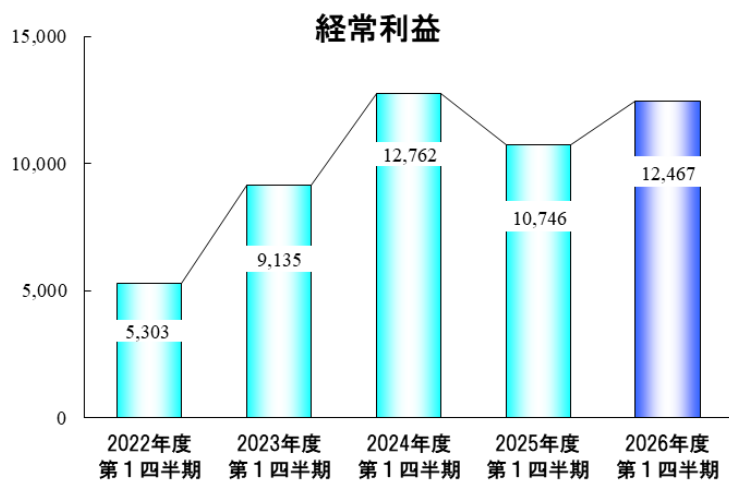
(単位：百万円)



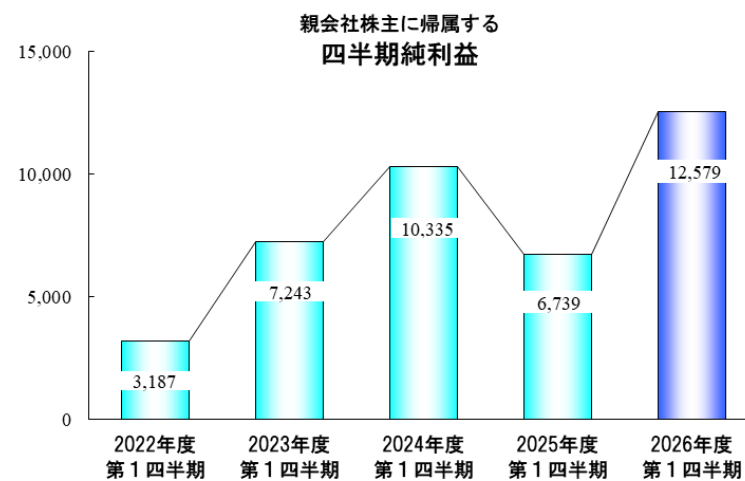
5期ぶり減収



2期連続減益



2期ぶり増益



2期ぶり増益

セグメント別営業成績

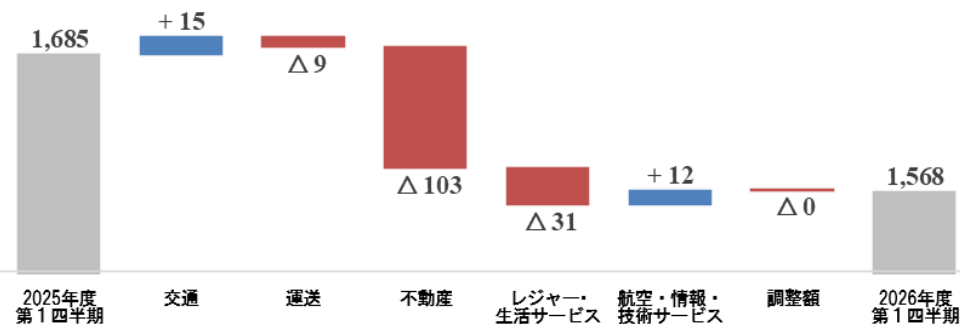
(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率
交通事業	45,825	44,299	1,526	3.4	6,588	6,785	△ 196	△ 2.9
運送事業	41,695	42,630	△ 935	△ 2.2	△ 791	△ 2,919	2,127	—
不動産事業	20,766	31,077	△ 10,311	△ 33.2	1,889	4,325	△ 2,435	△ 56.3
レジャー・生活サービス事業	46,138	49,274	△ 3,136	△ 6.4	1,121	547	573	104.8
航空・情報・技術サービス事業	15,342	14,057	1,285	9.1	126	613	△ 487	△ 79.4
調整額	△ 12,892	△ 12,837	△ 54	—	△ 45	△ 76	31	—
合計	156,875	168,501	△ 11,626	△ 6.9	8,888	9,275	△ 386	△ 4.2

(注) 2026年4月よりセグメント表示を変更したため、前期実績を組み替えて表示。

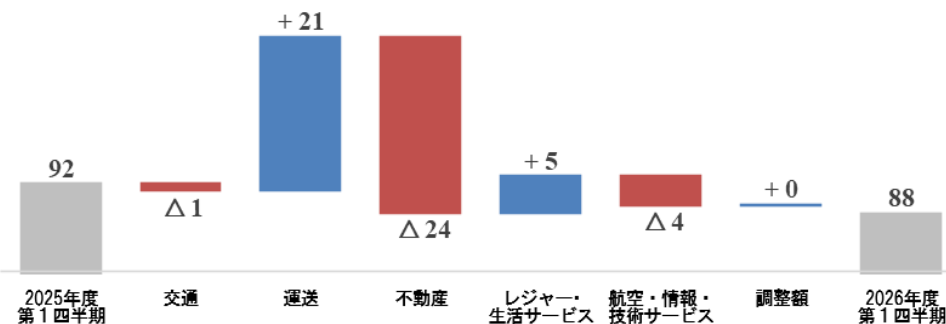
(単位：億円)

営業収益（前年同期比）



(単位：億円)

営業利益（前年同期比）



交通事業

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	摘 要
営 業 収 益	45,825	44,299	1,526	3.4	輸送人員の増加や運賃改定などにより全事業で増収
営 業 利 益	6,588	6,785	△ 196	△ 2.9	人件費や減価償却費の増加により減益

◆交通事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率
鉄 軌 道 事 業	25,838	25,403	435	1.7	4,712	5,105	△ 392	△ 7.7
バ ス 事 業	14,552	13,931	620	4.5	1,576	1,404	172	12.3
タ ク シ ー 事 業	6,077	5,519	557	10.1	254	211	42	20.2
調 整 額	△ 642	△ 554	△ 87	—	44	63	△ 19	—
交 通 事 業 計	45,825	44,299	1,526	3.4	6,588	6,785	△ 196	△ 2.9

名古屋鉄道 運輸成績と営業費内訳 <鉄軌道事業>

◆旅客収入◆

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減率
定期外	13,824	13,669	1.1
通勤	8,464	8,301	2.0
通学	1,953	1,950	0.2
定期	10,418	10,252	1.6
計	24,242	23,921	1.3

※定期外旅客収入には特別車両料金を含む

◆営業費内訳◆

(単位：百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	増減
人件費	9,688	9,010	677
燃料費(電力料)	1,779	1,861	△ 82
修繕費	1,106	1,019	87
その他経費	2,957	3,120	△ 163
諸税	976	1,018	△ 42
減価償却費	4,160	3,816	344
計	20,669	19,848	820

◆輸送人員(全線)◆

(単位：千人、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減率
定期外	31,480	31,029	1.5
通勤	39,290	38,415	2.3
通学	27,625	27,448	0.6
定期	66,915	65,863	1.6
計	98,395	96,892	1.6

◆輸送人員(空港線)◆

(単位：千人、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減率
定期外	2,143	2,249	△ 4.7

運送事業

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	摘 要
営 業 収 益	41,695	42,630	△ 935	△ 2.2	トラック事業で当期に国際貨物子会社を譲渡したことにより減収
営 業 利 益	△ 791	△ 2,919	2,127	—	トラック事業の収支改善により赤字幅縮小

◆運送事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率
ト ラ ッ ク 事 業	45,382	47,464	△ 2,082	△ 4.4	△ 794	△ 3,187	2,393	—
海 運 事 業	4,751	4,761	△ 10	△ 0.2	21	234	△ 213	△ 90.8
調 整 額	△ 8,437	△ 9,595	1,157	—	△ 19	33	△ 52	—
運 送 事 業 計	41,695	42,630	△ 935	△ 2.2	△ 791	△ 2,919	2,127	—

不動産事業

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	摘 要
営業収益	20,766	31,077	△ 10,311	△ 33.2	分譲マンション販売の引渡戸数の減少などにより減収
営業利益	1,889	4,325	△ 2,435	△ 56.3	不動産分譲事業の減収による減益

◆不動産事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率
不動産賃貸・ パーキング事業	15,666	17,744	△ 2,078	△ 11.7	2,041	3,021	△ 980	△ 32.4
不動産分譲事業	3,736	12,156	△ 8,419	△ 69.3	△ 272	1,176	△ 1,449	—
不動産管理事業	4,083	3,637	445	12.2	121	110	10	9.3
調整額	△ 2,720	△ 2,461	△ 258	—	0	16	△ 16	—
不動産事業計	20,766	31,077	△ 10,311	△ 33.2	1,889	4,325	△ 2,435	△ 56.3

<名鉄都市開発 分譲マンション販売>

(単位：戸、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減	増減率
引渡戸数(計)	74	208	△ 134	△ 64.4
名古屋	38	99	△ 61	△ 61.6
首都圏	23	55	△ 32	△ 58.2
関西	13	54	△ 41	△ 75.9

<名鉄協商 駐車場保有台数・件数>

(単位：%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減率
保有台数(台)	94,574	90,976	4.0
保有件数(ヶ所)	4,096	3,932	4.2



レジャー・生活サービス事業

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	摘 要
営業収益	46,138	49,274	△ 3,136	△ 6.4	リテール事業における前期の名鉄百貨店本店の閉店に伴う収入の剥落などにより減収
営業利益	1,121	547	573	104.8	リテール事業の収支改善などにより増益

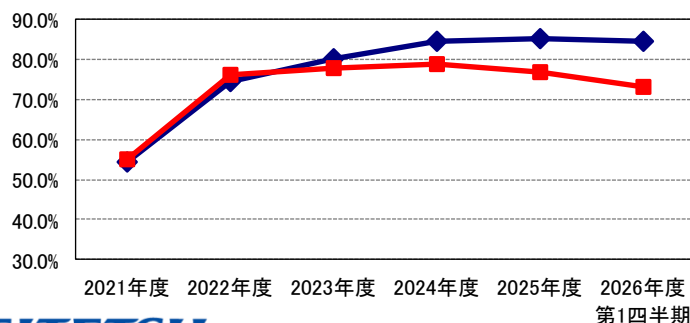
◆レジャー・生活サービス事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

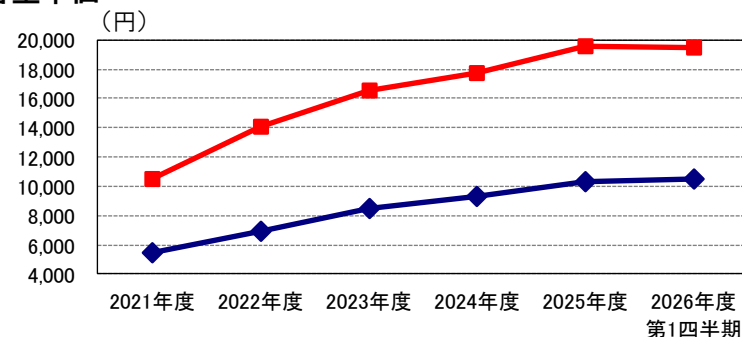
	営業収益				営業利益			
	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率
ホテル事業	6,219	6,410	△ 191	△ 3.0	375	522	△ 146	△ 28.1
リテール事業	16,469	20,603	△ 4,134	△ 20.1	26	△ 408	435	—
レジャー・サービスその他	23,951	22,882	1,069	4.7	724	639	84	13.2
調 整 額	△ 502	△ 621	119	—	△ 5	△ 205	200	—
レジャー・生活サービス事業 計	46,138	49,274	△ 3,136	△ 6.4	1,121	547	573	104.8

<名古屋市内主要グループホテルの客室稼働率・平均客室単価>

客室稼働率



平均客室単価



航空・情報・技術サービス事業

(単位：百万円、%)

	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	摘 要
営 業 収 益	15,342	14,057	1,285	9.1	ヘリコプター事業や設備工事の受注増加などにより増収
営 業 利 益	126	613	△ 487	△ 79.4	増収となったものの、人件費の増加などにより減益

◆航空・情報・技術サービス事業の内訳◆

(単位：百万円、%)

	営業収益				営業利益			
	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率	当第1四半期	前第1四半期	増減額	増減率
航空サービス事業	6,499	6,090	408	6.7	261	602	△ 340	△ 56.5
情報・技術サービス事業	9,146	8,392	754	9.0	△ 117	28	△ 146	—
調 整 額	△ 303	△ 425	121	—	△ 17	△ 17	△ 0	—
航空・情報・技術サービス事業 計	15,342	14,057	1,285	9.1	126	613	△ 487	△ 79.4

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期	前期末	増減額	摘 要
流動資産	263,750	272,392	△ 8,642	未収債権の回収による減少
固定資産	1,334,384	1,312,449	21,934	
有形固定資産	1,105,772	1,096,429	9,342	設備投資による増加
無形固定資産	17,845	17,710	134	
投資その他の資産	210,767	198,309	12,457	保有上場株式の時価上昇による投資有価証券の増加
資産合計	1,598,134	1,584,842	13,292	
流動負債	396,347	370,251	26,095	コマーシャル・ペーパーの発行
固定負債	673,162	697,364	△ 24,201	1年以内償還社債への振替 短期借入金への振替
負債合計	1,069,510	1,067,616	1,894	
純資産合計	528,623	517,225	11,398	親会社株主に帰属する四半期純利益 +12,579 剰余金の配当 △7,846
負債純資産合計	1,598,134	1,584,842	13,292	
連結有利子負債合計	709,950	688,310	21,640	〔参考〕純有利子負債残高 667,236 (前期末比 +36,217)



2027年3月期 連結業績予想

() は増減率

(単位：百万円、%)

	2026年度 今回予想	2025年度 実績	増減	(対前期)
営業収益	734,000	691,583	42,417 (6.1)	不動産 +37,221 航空・情報・技術サービス +5,310 交通 +5,228 運送 △1,058 レジャー・生活サービス △4,703
営業利益	45,000	36,185	8,815 (24.4)	運送 +11,211 レジャー・生活サービス +2,542 航空・情報・技術サービス +214 不動産 △1,773 交通 △3,903
経常利益	47,000	38,363	8,637 (22.5)	営業外収益 +2,026 営業外費用 +2,204
親会社株主に帰属する 当期純利益	39,000	22,954	16,046 (69.9)	特別利益 +43,337 特別損失 +38,653
E B I T D A	96,400	82,701	13,699 (16.6)	※E B I T D A：営業利益＋減価償却費
設備投資額	122,500	155,980	△ 33,480 (△21.5)	
減価償却費	51,400	46,516	4,884 (10.5)	
純有利子負債	650,000	631,019	18,981 (3.0)	※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券

(注) 2026年4月よりセグメント表示を変更したため、前期実績を組み替えて表示。

連結業績予想は前回公表値（2026年5月15日）を据え置き。



(参考) セグメント変更

・2026年4月よりセグメント区分とセグメントの名称の一部を変更。

旧セグメント

交通事業	鉄軌道事業
	バス事業
	タクシー事業
運送事業	トラック事業
	海運事業
不動産事業	不動産賃貸事業
	不動産分譲事業
	不動産管理事業
レジャー・サービス事業	ホテル業
	観光施設事業
	旅行業
流通事業	百貨店業
	その他物品販売
航空関連サービス事業	航空関連サービス事業
その他の事業	設備保守整備事業
	その他

AM報酬

5

1

2

3

4

新セグメント（2026年度以降）

鉄軌道事業	交通事業
バス事業	
タクシー事業	
トラック事業	運送事業
海運事業	
不動産賃貸・パーキング事業	不動産事業
不動産分譲事業	
不動産管理事業	
ホテル事業	レジャー・生活サービス事業
リテール事業	
レジャー・サービスその他	
航空サービス事業	航空・情報技術サービス事業
情報・技術サービス事業	

1 リテール事業

旧百貨店業・
旧その他物品販売・
飲食・サービスエリア
事業を集約

2 レジャー・サービス その他

旧観光施設事業
(飲食・サービスエリア
事業を除く)・
旧旅行業・
旧その他事業(情報シス
テム事業を除く)・
機内食事業を集約

3 航空サービス事業

旧航空関連サービス事業
(機内食事業を除く)

4 情報・技術サービス 事業

旧設備保守整備事業・
情報システム事業を集約

5 不動産管理事業

旧不動産賃貸事業から
AM報酬を移管

➡ 対象事業の主たる移管

➡➡ 対象事業の一部移管



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。

